

ツムラの漢方製剤

ツムラ漢方加味逍遙散エキス錠A

「加味逍遙散」は、漢方の著書である『和剤局方』に記載され、多くの女性に用いられてきた漢方薬です。

疲れやすい、肩こり、イライラ等のある体力中等度以下の方の「更年期障害」、「月経困難」、「月経不順」、「冷え症」、「不眠症」等に用いられています。

『ツムラ漢方加味逍遙散エキス錠A』は、「加味逍遙散」から抽出したエキスより製した服用しやすい錠剤です。

⚠ 使用上の注意



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師または登録販売者に相談してください
 - (1) 医師の治療を受けている人。
 - (2) 妊婦または妊娠していると思われる人。
 - (3) 胃腸の弱い人。
 - (4) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	吐き気・嘔吐、食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
※ 腸間膜静脈硬化症	長期服用により、腹痛、下痢、便秘、腹部膨満等が繰り返しあらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続または増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください
下痢。
4. 1ヵ月位服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください

● 効能・効果

体力中等度以下で、のぼせ感があり、肩がこり、疲れやすく、精神不安やいらだちなどの精神神経症状、ときに便秘の傾向のあるものの次の諸症：冷え症、虚弱体質、月経不順、月経困難、更年期障害、血の道症^{注)}、不眠症

注) 血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである。

●用法・用量

次の量を、食前または食間に水またはお湯で服用してください。

年 齢	1 回 量	1 日服用回数
成人(15歳以上)	3錠	3回
5歳以上 15歳未満	2錠	
5歳未満	服用しないでください	

〈用法・用量に関連する注意〉

小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

●成分・分量

本品9錠中、下記の割合の加味逍遙散エキス(1/2量) 2.0gを含有します。

日局サイコ……………1.5g 日局サンシシ……………1.0g

日局シャクヤク……………1.5g 日局ボタンピ……………1.0g

日局ソウジュツ……………1.5g 日局カンゾウ……………0.75g

日局トウキ……………1.5g 日局ショウキョウ……………0.5g

日局ブクリヨウ……………1.5g 日局ハッカ……………0.5g

添加物として日局カルメロース、日局軽質無水ケイ酸、日局ステアリン酸

マグネシウム、日局炭酸水素ナトリウムを含有します。

●保管および取扱い上の注意

- 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。
- 小児の手の届かない所に保管してください。
- 本剤をぬれた手で扱わないでください。ぬれた手で扱うと、錠剤の色や形がかわることがあります。
- ビンの中の詰め物は、輸送中に錠剤が破損することを防止するために入れてありますので、キャップを開けた後はすべてください。
- ビンのキャップのしめ方が不十分な場合、湿気等の影響で錠剤が変質することがありますので、服用のつどキャップをよくしめてください。
- 誤用をさけ、品質を保持するため、他の容器に入れかえないでください。
- 本剤は生薬(薬用の草根木皮等)を用いた製品ですので、製品により多少錠剤の色調が異なることや錠剤に斑点がみられることがありますが、效能・効果にはかわりありません。
- 使用期限を過ぎた製品は、服用しないでください。

お問い合わせ先

本製品内容について、何かお気付きの点がございましたら、
お求めのお店または下記までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

製造販売元



お客様相談窓口
電話 0120-329-930
受付時間 9:00~17:30(土、日、祝日を除く)
<http://www.tsumura.co.jp/>